

11月の体験教室「竹とんぼをつくって飛ばしましょう」の様子を紹介します！！



小刀に慣れるため、まずは鉛筆を削ってみます。刃を入れる角度や力加減を覚えます。



羽根になる竹を薄く削ります。



羽根の形になるように、真ん中をくぼませます。竹が割れないように、慎重に少しずつ削っていきます。



羽根の真ん中にアルミホイルをまき、ろうそくの火で温めます。温まったら、少しずつひねっていきます。

羽根ができたら、竹の棒を小刀で削って軸を作りました。

羽根の穴に合わせては、「まだ、太かった」「もっと細く削るのか」

とつぶやきながら、細く削っていきました。どの子も、真剣に取り組んでくれて、できた竹とんぼがうまく飛ばなければ、席に戻って羽根を薄くしたり、軸を細くしたりと工夫をする姿があり、楽しく参加していただきました。ありがとうございました。

今後も、楽しい体験活動を計画していきたいと思えます。

小学校の社会科学習の資料におすすめです

小学校3年生の社会科では、古くから残る暮らしの道具や、それらを使っていた当時の生活の様子を学習します。

水道や電気がなかった時代に使っていた道具を実際に見て、その生活の様子や当時の工夫を想像してみてください。

社会見学の見学地として活用いただいている学校もあり、うれしく思っています。ぜひ、おうちの人とも一緒に見に来てくださいね。



てまわ せんたくき
手回し洗濯機



あんどん
行燈

